

2021年度Sセメスター 法学政治学研究科・法学部の講義科目の実施形態について

1. 2021年度Sセメスターにおける法学政治学研究科・法学部の授業のうち、講義科目の実施方法については、下記の一覧表を参照すること。
2. 「対面またはハイブリッド形式」の詳細については、連絡事項をあわせて確認すること。
3. 講義科目ごとの情報連絡手段については、4月1日（木）頃までに別途掲示する予定である。

担当教員名	講義科目名	オンライン形式	対面またはハイブリッド形式	連絡事項
石川健治	憲法	○		
森田 修	民法第1部	○		
中原太郎	民法第2部	○		
米村滋人	民法第4部	○		
藤田友敬	商法第1部	○		講義動画をアップロードするオンデマンド方式で行う。詳細は、ITC-LMSを参照されたい。
後藤 元	商法第3部	○		授業は全てオンライン形式で実施する。リアルタイムでの視聴を原則としつつ、録画したものを講義後一定期間視聴可能とする。質問は講義終了後またはITC-LMSにおいて受け付ける。
樋口亮介	刑法第1部	○		
橋爪 隆	刑法第2部	○	○	原則オンライン授業とするが、月曜3限の授業については、5回程度、教室で授業を行い、これをリアルタイムでオンライン配信する（参加方法は任意である）。
畑 瑞穂	民事訴訟法第2部	○	○	オンライン形式を基本とするが、受講者の状況等によっては、希望者が対面で出席できるハイブリッド形式を一定回数実施することを考えている。
山本隆司	行政法第1部	○	○	原則としてオンライン形式。ただし、状況が許せば、月に1、2回、教室で講義し、リアルタイムでオンライン配信する。この回について、教室で聴講するか、オンラインで聴講するかは、各学生の自由とする。
寺谷広司	国際法第2部	○		
境家史郎	日本政治	○		
五百旗頭薫	日本政治外交史	○		原則として該当する回の開始時間までに、講義映像の閲覧リンクをITC-LMSを通じて配布します。
國枝繁樹	財政学	○		ITC-LMSに、音声付パワーポイントを掲示し、これを視聴する形で講義を実施する。なお、外部講師（財務省の現役官僚等）による講義をオンラインで実施することも検討しているが、実施する場合には、ITC-LMSにその方法につき掲示する。
浅香吉幹	英米法	○		オンデマンド講義形式で行う。
齋藤哲志	フランス法	○		
大西楠テア	ドイツ法	○	○	原則オンライン形式で授業を行うが、月に1回程度、教室で授業を行い、これをリアルタイムでオンラインで配信する（これに対面で参加するか、オンラインで参加するかは、学生の自由である）。
原田央	国際私法	○		授業はオンラインでZoomを用いて行い、資料配布・連絡等には、Google Classroom, Google Driveを用いる予定です。詳細についてはITC-LMSで確認の上、初回授業に必ず出席してください。
増井良啓	租税法	○		リアルタイムのオンライン形式で進行します。受講者の希望があれば、セメスターの半ばと終盤に、対面式で質問を受ける機会を設けます(参加任意)。
大串和雄	比較政治II（発展途上国の政治）	○		希望する学生にはオンラインによる面談の機会を設ける。
川出良枝	政治学史	○	○	原則オンライン（リアルタイム型）で授業を行う。ただし、感染状況が落ち着いている場合は、月に1回程度、希望者のための任意参加の対面授業をおこなう。対面授業は録画し、データをオンデマンド型で提供する。出席しなくても不利益が生じないよう配慮する。
田口 正樹	西洋法制史	○		リアルタイム型で行う。
松原健太郎	東洋法制史	○		
ヴァンオー ヴェルベーク	法社会学	○		
福田慎一	金融論Ⅰ	○		
福田慎一 田中茉莉子	金融論Ⅱ	○		
古澤泰治	国際経済論Ⅰ	○		

担当教員名	講義科目名	オンライン形式	対面またはハイブリッド形式	連絡事項
西岡修一郎	国際経済論Ⅱ	○		
齋藤真哉	会計学	○		リアルタイム方式によるリモート授業（Zoom利用：木曜日10:25～12:10）を行う。授業の録画は、一定期間（1週間程度）、受講者に公開する。オンデマンド方式による回がある場合は、事前に連絡する。なお授業内容等に関する質問は、毎回の授業終了後に受け付ける。
岩村正彦	社会保障法		○	毎回、ハイブリッド形式で行う。
平野温郎	アジア・ビジネス法	○		質問や要望事項等はITC-LMSのメッセージ機能で受け付けます。
平野温郎	国際ビジネス法	○		質問や要望事項等はITC-LMSのメッセージ機能で受け付けます。
藤原帰一	特別講義 国際紛争研究	○		
藤原帰一	特別講義 Japan in Today's World	○		
高原明生	特別講義 現代中国の政治	○		授業中に質問を受け付ける時間を設ける。また、ICT-LMS上で常時質問を受け付ける。
飯田敬輔	特別講義 国際政治経済論	○		
金井利之	特別講義 都市行政学	○		オンライン方式での参加が無理な学生は、個別に相談してください。連絡先<kanai[at]j.u-tokyo.ac.jp *>
谷口将紀	特別講義 現代日本政治	○		オンデマンド型の講義動画配信に加え、履修者を5グループに分けた上で授業時間内に各班50分×4回の演習セッションをオンラインで実施します。
太田匡彦	特別講義 行政組織法	○		リアルタイム式のオンライン講義を行う。加えて、オンラインでのオフィスアワーを月に3回ほど設ける予定である（もちろん参加は任意）。オフィスアワーに関する詳細は、ITC-LMSか授業内で連絡する。
今井耕介	特別講義 Quantitative Social Science	○		コロナ禍で来日の見通しが立たないため、アメリカからオンラインで演習を進行する予定である。6月の第1週から週2回、時差の関係で1限に開講する。詳細は、履修者と相談したい。履修希望者は以下のTAに連絡すること。 Skuzushi[at]umich.edu * また、以下のフォームへ回答すること。 https://forms.gle/5apgsKSsMbdFnhE8
藤谷武史	特別講義 財政と金融の法	○		授業はオンラインで実施するが、月に1回程度、対面のオフィスアワーを実施する予定である（参加は任意）。
岩瀬博太郎	特別講義 法医学	○		ZOOMを用いた講義を実施する予定です。
竹内春久	特別講義 現代日本外交	○		
沼田知之	民法基礎演習	○	○	基本的にオンライン形式で実施するが、一部授業(最大で1～2回程度)について、希望者のみ対面とするハイブリッド形式で実施する可能性がある。また、学生の要望に応じ、対面のオフィスアワーを実施することを検討する（実施する場合、参加は任意）。
下田祥史	民法基礎演習	○		当初はオンラインでの実施とします。状況の変化等に応じて、対面形式での実施を検討します。
中山 達也	民法基礎演習	○		
松本拓	民法基礎演習	○	○	原則オンライン形式とし、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、可能であれば1～2回程度ハイブリッド形式を採用する想定です。
大崎将史	民法基礎演習	○	○	基本的にはオンラインで実施するが、最終回のみ対面またはハイブリッド形式で実施する可能性もある。
辰野嘉則	民法基礎演習	○	○	ほぼ全面的にオンライン形式で実施する予定ですが、1回（自由課題に関する回）のみ、希望者のみ対面形式とするハイブリッド型を検討しています（結果的に実施しない可能性もあります）。
大川友宏	民法基礎演習	○	○	学生の要望に応じた対応をする予定なので、現時点では未定。

*メールアドレスの[at]は@に置き換えてください。